

4月8日 校長講話

みなさん、おはようございます。

それでは、校長先生から1学期 始業式のお話をしたいと思います。

きのうはピカピカの1年生のみなさん77名の入学式がありました。そして、きょうは始業式。全校児童453名での新しい学年のスタートです。少しでも早くコロナが収まりますように。少しでも早く「自由」を取り戻せますように。そして、もっともっとたくさんの笑顔と楽しい気持ちがあふれる姫島小学校でありますように。誰にお祈りをすればかなえられるのかわからないので、朝に家を出た時、晴れ空のお日様に強く願っておきました。

児童のみなさん。どんな気持ちで新しい学年のスタートをむかえましたか。きっと、ドキドキとワクワクが半分半分だと思います。

仲の良い友だちと同じクラスになれましたか。これまであまり話をしたことがない友だちとすごく仲良くなれるかもしれませんね。担任の先生は、やさしくておもしろそうですか。それとも少しこわそうですか。先生の素敵なおところをたくさん見つけてくださいね。先生はみなさん1人1人のことをとても大事にしてくれるはずですよ。みなさんも先生のことを大事にして慕ってくださいね。新しい学年の教科書にはどんなことが書いてあるのだろう……。これまで知らなかったことがたくさんあるはずですよ。1つずつわかること、できることが増えていきますように。

3月の修了式でお話した「2つの気持ち」の話を、今日の始業式で、もう一度したいと思います。

これは、校長先生がいつも自分自身で思っていることなので、4月1日に、あらためて自分の心にいきかせたことでもあります。「2つの気持ちをしっかりと持ってほしい」というお話です。

1つめは、「(よーしやるぞ!という)前向きな気持ち」です。「しんどい・だるい・やる気がしない……」そんな後ろ向きな気持ちでは、何もはじまりません。

2つめは、「(口だけで終わらず)実際にやってみる」という気持ちです。コツコツと行動を積み重ねることで、やがては大きく進めます。

1つ=前向きな気持ち 2つ=やってみる気持ち です。

低学年のみなさんには、あるいは、高学年のみなさんでも、むずかしい言葉すぎて「何のこっちゃ?」という感じかもしれませんが、「意志あるところに道は開ける」「千里の道も一歩から」です。あらためて、ぶつぶつとつぶやいてみてください。

さあ、明日からはさっそく授業が始まります。給食も始まります。

元気に、時間をまもって、忘れ物をせず登校してください。校長先生は、毎日、朝の登校時間には正門に立っていますので、気持ちのよいあいさつで1日を始めてください。

以上で、始業式のお話を終わります。